

**世界 No.1※のピックルボール施設ブランド Picklr が TIME 誌
「TIME100 Industry Leaders 2026」に選出！
日本初の世界基準インドアコート「Picklr Tokyo Toyosu」が
2026 年秋に東京・豊洲に開業予定！**

北米で急成長する Picklr がウェルネス分野の注目企業に選出。本格展開に先駆け、
イオンモール幕張新都心では日本初の Picklr パイロットコートも運営中！

株式会社日本ピックルボールホールディングス（本社：東京都渋谷区、代表取締役：ステア 賢和チャールズ（ケントン）、以下「NPBH」）は、米国発のピックルボール施設ブランド「Picklr」が、米 TIME 誌による「TIME100 Companies: Industry Leaders 2026」のウェルネス分野に選出されたことをお知らせします。



Picklr は、北米を中心に世界 500 か所以上で展開を予定している、世界 No.1※のピックルボール施設ブランドです。今回の選出では、ピックルボールを通じて年齢や経験を問わず人々が集い、継続的に健康とコミュニティを楽しめる場を広げてきたこと、またスポーツ施設ブランドとしての成長性とカルチャーへの影響力が評価されました。

※世界で展開されているピックルボール施設ブランドとして（自社調べ/2026年4月時点）

NPBH は、Picklr の日本国内におけるマスターフランチャイジーとして、2026 年秋に日本初となる常設拠点「Picklr Tokyo Toyosu」（NPBH 直営店）を、東京都江東区・豊洲エリアで開業予定です。世界的な評価を受けた Picklr の体験を日本でも展開し、ピックルボールを日常的に楽しめる新しいウェルネスコミュニティとして根づかせてまいります。

■ Picklr が「TIME100 Companies: Industry Leaders 2026」ウェルネス分野に選出

「TIME100 Companies」は、世界に大きな影響を与える企業を紹介する TIME の年次企画です。2026 年は、AI、ヘルスケア、ウェルネス、リテール、教育、サステナビリティなど 20 分野にわたり、各産業で新しい基準をつくる企業が紹介されています。

Picklr は、その中の「Wellness」分野において、「The Picklr」として選出されました。TIME では、Picklr の屋内ピックルボール専用クラブの展開、若年層を含むプレーヤー層の広がり、ジュニア向けプログラム、そしてピックルボールが持つグローバルな成長可能性が紹介されています。

同じウェルネス分野には、lululemon、ClassPass、Technogym、Thorne など、世界的に知られるウェルネス関連企業も名を連ねており、Picklr はピックルボール施設ブランドとして同分野に選出されました。また、2026 年の TIME100 関連リストでは、ユニクロや富士フイルムホールディングスといった日本企業も選出されており、国内外の有力企業の取り組みが紹介される国際的な企画として注目されています。

Picklr は 2021 年 4 月に最初の施設を開業して以来、北米で急速に拡大してきました。現在は米国内で 69 以上のピックルボール拠点を運営し、2026 年末までに 5 つの海外ピックルボール拠点を展開予定です。さらに、今後数年間で 500 以上の新規拠点の開業を予定しており、プレーヤーの裾野拡大とコミュニティづくりを両輪に成長を続けています。TIME 掲載ページ：

<https://time.com/article/2026/04/27/time100-companies-wellness/>

TIME100 Companies 2026 について：

<https://time.com/article/2026/04/30/how-we-chose-time100-companies/>

■ピックルボールを、日常に根づくウェルネスコミュニティへ

ピックルボールは、テニス、バドミントン、卓球の要素を組み合わせたラケットスポーツです。年齢や運動経験を問わず始めやすい一方で、競技としての奥深さもあり、米国では幅広い世代に支持されるスポーツとして急速に広がっています。

Picklr が提供するの、単なるコートの貸し出しではありません。会員は、コート利用、クリニック、リーグ、トーナメント、ソーシャルプレー、ジュニア向けプログラムなどを通じて、継続的にプレーし、上達し、仲間とつながることができます。

ピックルボールの魅力は、初心者と経験者、若い世代とシニア世代が同じ空間で楽しめることにあります。Picklr は、その特性を活かし、スポーツ、健康、交流が自然に重なる場所を世界各地に広げています。今回の TIME による選出は、Picklr が施設ブランドにとどまらず、新しいウェルネスコミュニティをつくる存在として注目されていることを示すものです。

■日本最大[※]のインドアピックルボール拠点「Picklr Tokyo Toyosu」（NPBH 直営店）を 2026 年秋に東京都江東区・豊洲エリアで開業予定

NPBH は、Picklr の日本国内におけるマスターフランチャイジーとして、2026 年秋に日本初[※]となる常設拠点「Picklr Tokyo Toyosu」（NPBH 直営店）を、東京都江東区・豊洲エリアで開業予定です。

※国内のインドアピックルボール施設として（自社調べ/2026 年 4 月時点）

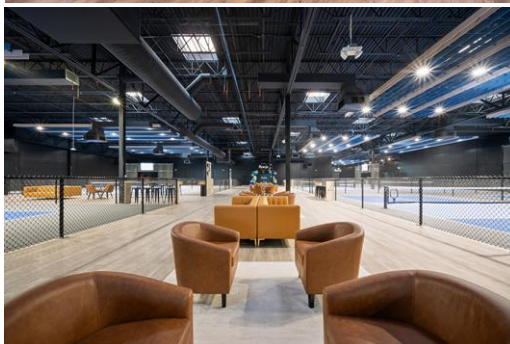
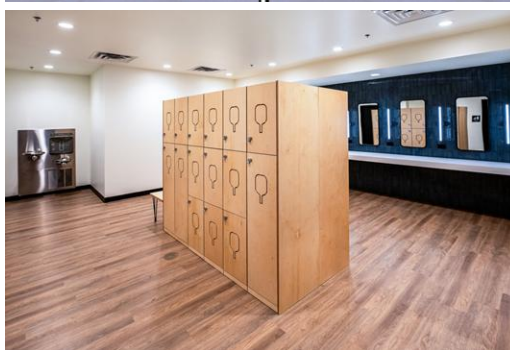
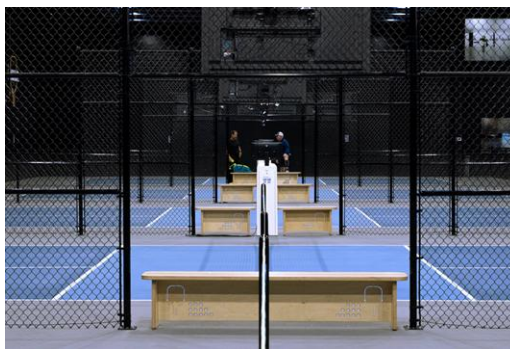
「Picklr Tokyo Toyosu」は、約 560 坪の施設内に、Picklr & PPA TOUR 公式ハードコート 7 面を備える、日本初[※]の本格的な Picklr 常設拠点です。全天候型のインドア施設として、天候や季節に左右されず、初心者から上級者までが快適にプレーできる環境を提供する予定です。施設内には、コートのほか、AI コーチング、プロショップ、イベントスペース、リーグプレー、トーナメント、コート予約、ロッカールームなど、プレーヤー体験を総合的に支える機能を導入予定です。日常的に通えるスポーツ施設としてだけでなく、競技力向上、イベント開催、コミュニティ形成までを一体で実現する、日本における新しいピックルボール拠点を目指します。



Picklr Japan 公式サイト : <https://www.picklr.jp/>

■ 「Picklr Tokyo Toyosu」 施設概要

- ・ 全天候型インドア施設 施設面積 約 560 坪
- ・ Picklr & PPA US 公式ハードコート 7 面



■イオンモール幕張新都心で日本初の Picklr パイロットコートを運営中

本格展開に先駆け、2026年4月25日（土）から、千葉県・イオンモール幕張新都心内に、Picklr が提供する世界基準のプレー環境をいち早く体感できる「パイロットコート」をオープンいたしました。

同コートでは、ピックルボール専用コート1面、プロショップ、NPBHのPicklrチームによる運営体制を通じて、Picklrならではの標準化された高品質な体験を提供しています。オープンプレー、コートレンタル、体験会、レッスン、エキシビジョンマッチ、ピックルボール関連商品の販売などを実施し、初めてピックルボールに触れる方から経験者まで、幅広い方に楽しんでいただける場となっています。

これは単発イベントではなく、日本市場におけるPicklrの施設品質、接客、プログラム、コミュニティづくりを実際に体感いただくための第一歩です。「Picklr Tokyo Toyosu」の開業に向けて、一般プレーヤーはもちろん、企業、ブランド、自治体、商業施設などに向けても、ピックルボールの新しい可能性を発信してまいります。

【パイロットコート概要】

開始日：2026年4月25日（土）

場所：イオンモール幕張新都心 アクティブモール 1F

内容：オープンプレー・コートレンタル・各種体験会及びレッスン・エキシビジョンマッチ・ピックルボール関連商品販売、イベント等



■ 2030年までに20拠点の展開を目標に、日本展開を加速

NPBHは、2025年に米国ピックルボールチェーン最大手のPicklrの日本国内におけるマスターライセンスを取得し、日本展開を進めています。2026年秋に開業予定の「Picklr Tokyo Toyosu」を皮切りに、2030年までに全国20拠点の展開を目指しています。



今後は、常設拠点の開業に加え、商業施設でのアクティベーション、体験イベント、スポンサーシップ、地域連携、教育機関との取り組みなどを通じて、日本各地にピックルボール文化を広げてまいります。

■ 国内パートナーとの連携を強化

今回の「TIME100 Companies: Industry Leaders 2026」選出は、Picklrがグローバルに成長するピックルボール市場において、スポーツ、ウェルネス、コミュニティを横断するブランドとして評価されたことを示すものです。

NPBHは、日本におけるPicklrの展開を加速するため、不動産オーナー、商業施設、デベロッパー、フランチャイズ希望者、スポンサー、自治体、教育機関、ウェルネス関連企業など、ピックルボールの可能性に関心を持つ国内パートナーとの連携を強化してまいります。

ピックルボールは、商業施設への新しい来館動機、企業の健康経営・ウェルネス施策、地域コミュニティ形成、世代を超えたスポーツ参加、ブランド体験型イベントなど、多様

なパートナーシップの可能性を持つスポーツです。Picklr という世界的に評価されたブランドを通じて、日本に新しいスポーツ・ウェルネス文化を共につくるパートナーからのお問い合わせをお待ちしております。

ビジネスパートナーに関するお問い合わせ：

<https://www.picklr.jp/contact-us>

■ Picklr (ピックラー) とは

Picklr は、北米を中心に世界 500 か所以上で展開を予定している、世界で最も急速に成長している屋内型ピックルボール施設のネットワークです。初心者からプロまで、すべてのプレイヤーが楽しめる充実したプログラムと、活気あふれるコミュニティが特徴です。会員になると、国内の全施設の相互利用、クリニック、リーグ戦や各種大会への無制限参加など、多彩な特典を利用できます。

■ 会社概要

会社名：株式会社日本ピックルボールホールディングス

所在地：東京都渋谷区広尾 5-4-16 EAT PLAY WORKS 3F

代表者：代表取締役 ステア 賢和チャールズ（ケントン）

事業内容：日本における Picklr のマスターフランチャイジーとしての事業展開

コーポレートサイト：nipponpickleball.com

Picklr Japan 公式サイト：picklr.jp